

申請者		診療部	村田 昌彦
No.45	心神喪失等医療観察法モデル事例ケースブックの作成に関する研究		
研究の概要	<p>(目的) 本研究は、厚生労働科学研究「医療観察法の運用面の改善等に関する研究」H21-こころ・一般・011の分担研究「精神保健判定医に必要な知識及び技術の習得方法に関する研究(分担研究者:東尾張病院八木先生)」の一環として実施される。本研究は、心神喪失等医療観察法(以下「医療観察法」)の運用中遭遇する判断に迷う事例をモデル化して分析し、守秘義務を負った判定医によるクローズドな事例検討会での意見を踏まえた上で、架空モデル事例ケースブックの形で公表し、医療観察法精度を円滑に運用する上で有用な情報を提供することによって、医療観察法の信販・鑑定の質のさらなる向上を図る目的とする。</p> <p>(対象及び方法) 医療観察法の鑑定・信販の対象となった者の鑑定書・審判書・診療情報等の資料を対象とし、ケースブックに記載するにあたって匿名化し架空モデル化する。ケースブックの構成は、概ね以下のようにする。 A事例の概要【年齢 性別】【鑑定時診断】【対象行為】【家族歴】【生活歴】【現病歴】、 B事例の検討【診断名】【弁識能力・制御能力】【疾病性】【治療可能性】【同様の行為を繰り返す具体的現実的可能性】【医療観察法の処遇】</p>		
判定	承認		

審議課題一覧に戻る